

2024年3月期
通期

決算補足説明資料

2024年5月15日

連結業績推移 – 通期累計

24.3期 通期累計業績

新型コロナウイルス感染症による特需効果の反動、テレビCM放映等のマーケティングコストの増加により、減収減益

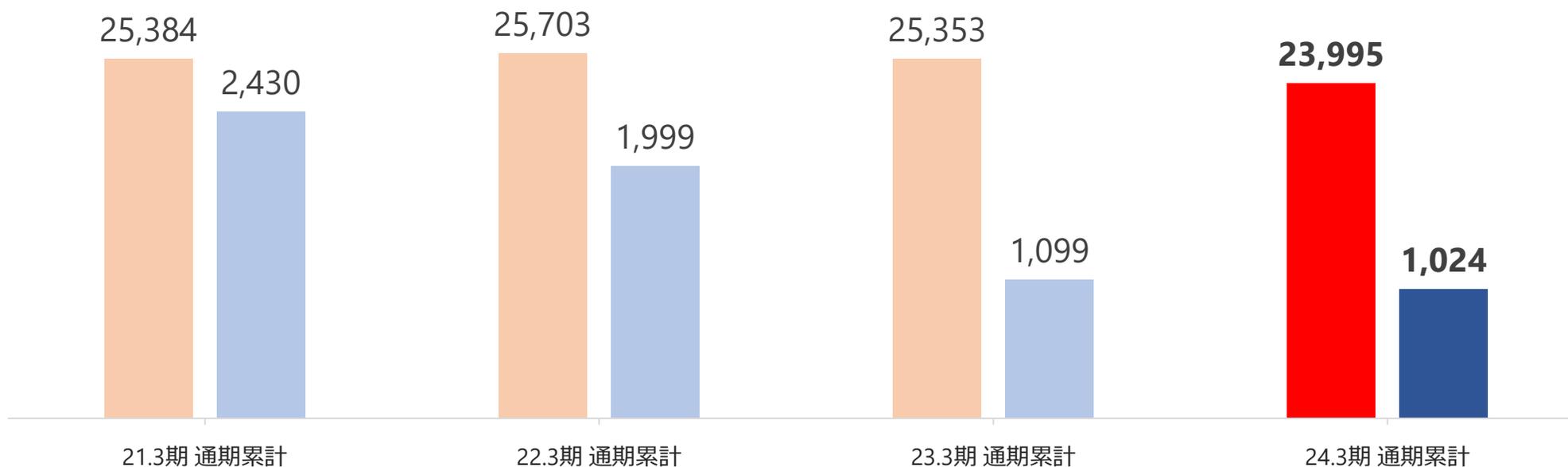
<売上高> 前年同期比 $\Delta 1,358$ 百万円、増減率 $\Delta 5.4\%$

- ・新型コロナウイルス感染症による特需の反動は緩和されるものの、2023年は引き続きその影響を受けたことにより、減収となる。

<経常利益> 前年同期比 $\Delta 75$ 百万円、増減率 $\Delta 6.8\%$

- ・売上減少に伴う粗利減、及びテレビCM放映等により販管費及び一般管理費が前期同等で推移したことにより、減益となる。

■ 売上高 ■ 経常利益 (百万円)



連結業績推移 – 第4四半期

24.3期
4Q業績

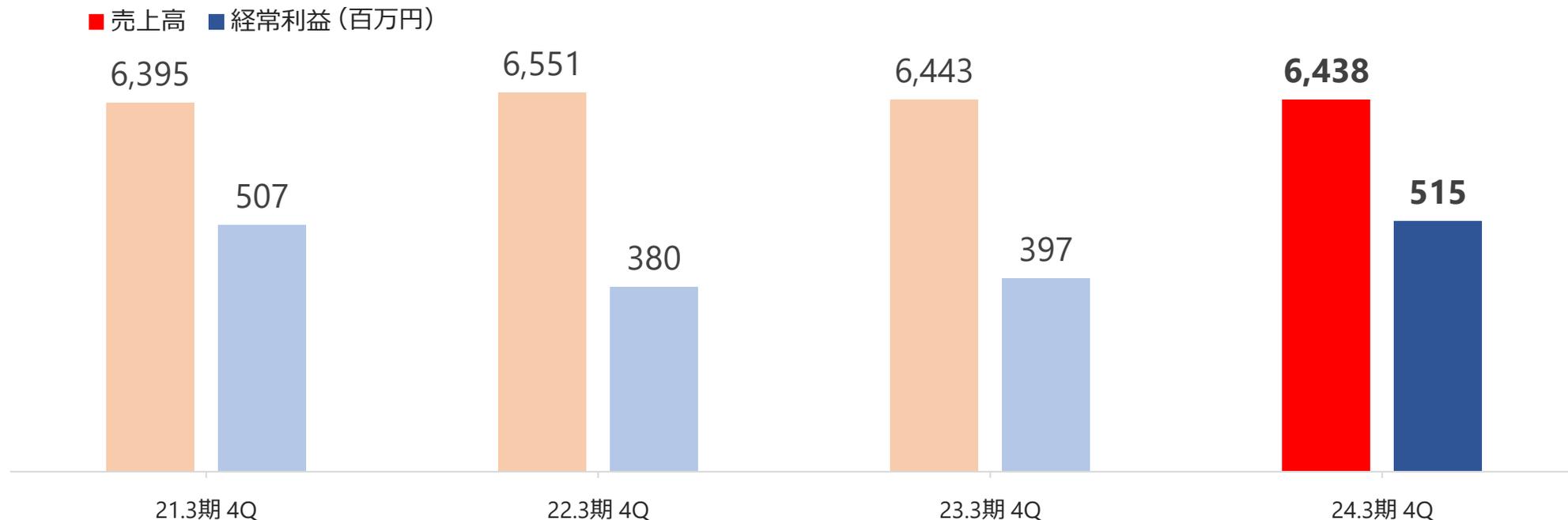
売上高はテレビCM放映等により、前年同四半期と同等程度で推移。
食材原価率の改善による粗利増、営業外費用の減少により増益。

<売上高> 前期比△4百万円、増減率△0.1%

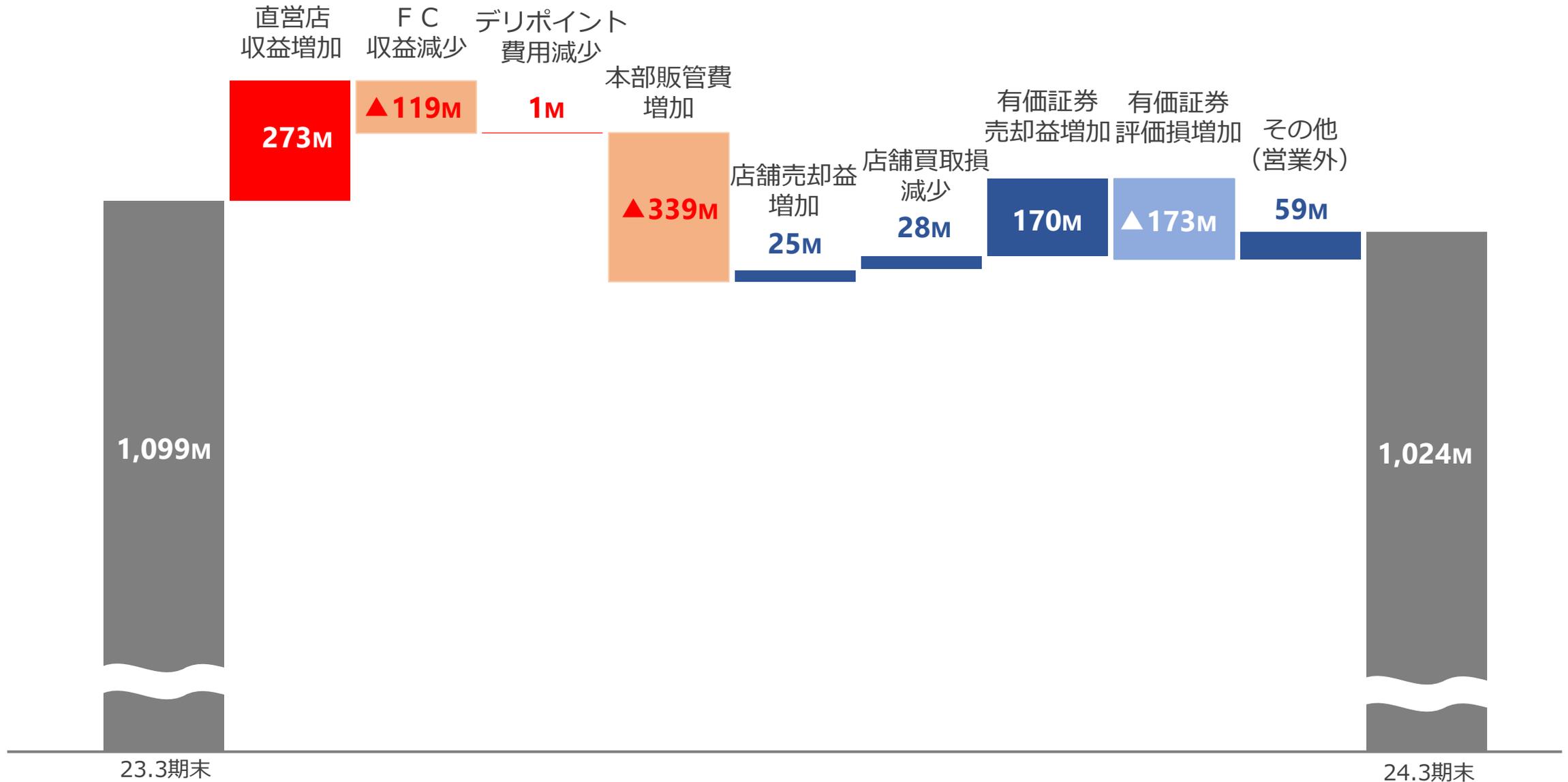
- ・売上拡大のためのテレビCM放映等により、年始等のハレの日売上は順調に推移したため、売上は前年同四半期と同等程度となる。

<経常利益> 前期比+118百万円、増減率+29.7%

- ・食材原価率の改善による粗利増、営業外費用の減少により増益となる。



経常利益の前期比増減の構成 – 通期



店舗数・拠点数の増減

事業形態	ブランド	23.3期末 店舗数	出店	閉店	24.3期末 店舗数
宅配事業	銀のさら	382	3	△10	375
	釜寅	227	7	△4	230
	すし上等!	148	2	△15 ※①	135
	銀のさら 和(なごみ)	—	10 ※②	—	10
	DEKITATE	1	—	—	1
宅配代行業業	ファインダイン	17	—	△5	12
その他	和食レストラン	2	—	△1	1
合計		777	22	△35	764

	23.3期末 拠点数	拠点開設	拠点閉鎖	区分変更	24.3期末 拠点数
直営店	115	1	△10	△1	105
FC店	272	2	△2	1	273
合計	387	3	△12	0	378

※①② 「すし上等!」から商品内容と価格帯を刷新した宅配寿司「銀のさら 和(なごみ)」へのリブランド検証を直営店の一部店舗で実施のため。

連結B/S 対前期末

(単位：百万円)	23.3期末	24.3期末	前期比	ポイント
流動資産	9,600	9,542	△58	資産 △560百万円
(うち現預金)	7,142	7,471	+329	----- 【流動資産】 △ 58百万円 ・ 現金及び預金 + 329百万円 ・ 原材料及び貯蔵品 △ 407百万円
有形固定資産	1,017	640	△376	【固定資産】 △ 502百万円 ・ 建物及び構築物 △ 248百万円 ・ 投資有価証券 △ 235百万円
無形固定資産	379	342	△36	
投資その他資産	2,542	2,453	△88	
資産合計	13,539	12,978	△560	負債 △692百万円
流動負債	3,594	3,512	△82	----- 【流動負債】 △ 82百万円 ・ 買掛金 △ 146百万円 ・ ポイント引当金 △ 99百万円 ・ 未払金 + 77百万円 ・ 未払消費税 + 77百万円
(うち1年内有利子負債)	616	613	△2	
固定負債	2,813	2,203	△609	【固定負債】 △ 609百万円 ・ 長期借入金 △ 602百万円
(うち1年超有利子負債)	2,263	1,661	△602	
負債合計	6,407	5,715	△692	純資産 +131百万円
株主資本	7,015	7,111	+96	----- 【株主資本】 + 96百万円 ・ 当期純利益 + 364百万円 ・ その他有価証券 評価差額金 + 35百万円 ・ 新株式の発行 + 23百万円 ・ 配当金 △ 291百万円
純資産合計	7,131	7,263	+131	
負債・純資産合計	13,539	12,978	△560	

通期業績予想 – 連結

売上高231億円（前期比△3.4%）、経常利益11.3億円（前期比+10.9%）

- 売上高は、継続的に行った広告等の認知向上施策の効果により、フードデリバリー需要は堅調であるものの、不採算店舗の整理により減収。経常利益は、仕入れ環境、オペレーションの合理化、不採算店舗や事業の整理による収益率の改善により、増益を見込む。

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

(単位：百万円)	24.3期 2Q 実績(連結)	25.3期 2Q 予想(連結)	前期比	24.3期 通期 実績(連結)	25.3期 通期 予想(連結)	前期比
	下段： 売上構成比%	売上構成比%	増減率%	売上構成比%	売上構成比%	増減率%
売上高	11,051	10,633	△418	23,995	23,188	△806
	-	-	△3.8%	-	-	△3.4%
営業利益	318	230	△88	1,067	1,151	+83
	2.9%	2.2%	△27.8%	4.4%	5.0%	+7.9%
経常利益	331	222	△109	1,024	1,135	+111
	3.0%	2.1%	△33.0%	4.3%	4.9%	+10.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	122	130	+8	364	709	+344
	1.1%	1.2%	+6.7%	1.5%	3.1%	+94.6%
1株当たり当期純利益	12.61円	13.43円	0.82円	37.43円	72.77円	35.34円

取り組み：宅配寿司「銀のさら」×オンライン酒屋「クランド」初コラボ

期間限定で「銀のさら」と「クランド」のスタッフが選んだ「寿司に合う日本酒」2本と、「クランド」おすすめのクラフト酒3本が入った5本セットに、「銀のさら」で使用できる1,000円割引クーポンを付け販売しました。

今回の企画は、“少しずつ人と人との交流が戻りつつある今だからこそ、「宅配寿司」と「お酒」でかけがえのないひとときを過ごしてほしい”という思いが一致し、実現しました。



取り組み：宅配御膳「釜寅」は今年で20周年！ 大幅リニューアルした『鯛釜飯』を販売

2024年に20周年を迎える「釜寅」では、定番人気商品である『鯛釜飯』を、約5年の歳月をかけ大幅リニューアルし、パワーアップさせ販売しました。

『鯛釜飯』で使用する鯛は、愛媛県西予市の豊かな漁場で、一定期間魚粉を使わずに育てられたサステナブルな完全養殖魚「白寿真鯛」です。

誕生20周年を迎える「釜寅」は、食卓へ笑顔を届ける宅配サービスとして、素材や作り方にこだわり、今後も様々な取り組みや商品を展開していきます。



株主優待制度の変更

この度、一定の株式数を保有してくださる株主様に向けて、より一層投資の魅力を高めることを目的として、株主優待制度の内容を拡充しました。

株式保有数	変更前 (2023年3月31日基準日まで)	変更後 (2024年3月31日基準日から)
100株以上 300株未満	「株主ご優待券2,500円分」1枚 または「魚沼産コシヒカリ 2kg」	「株主ご優待券2,500円分」1枚 または「魚沼産コシヒカリ 2kg」
<u>300株以上</u>		<u>「株主ご優待券2,500円分」2枚（合計5,000円分）</u> <u>または「魚沼産コシヒカリ2kg」2袋（合計4kg）</u>

「ファインダイニング」のサービス終了について

提携レストランの宅配代行サービス「ファインダイニング」は、競争や採用環境の変化により、今後の継続的なサービス提供が困難であるという結論に至りましたため、2024年5月26日をもってサービスを終了いたします。

fineDine ファインダイニング



RIDE ON EXPRESS
HOLDINGS